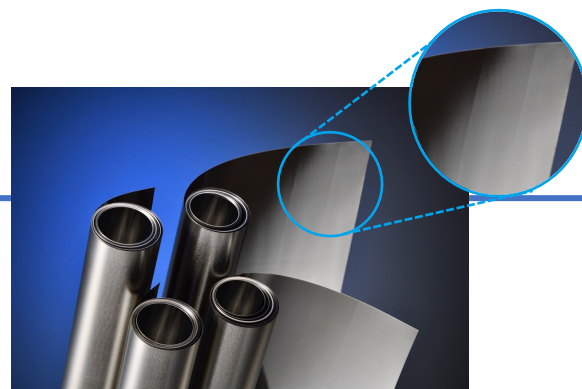


変圧器の省エネ、CO₂削減に貢献

超低損失Fe基アモルファス合金

MaDC-A[®]

方向性電磁鋼板に比べ低損失なアモルファス合金に磁区制御(Magnetic Domain Control) 技術を適用することで、更なる低損失化と高磁束密度化を実現し、変圧器の省エネルギー化に貢献。



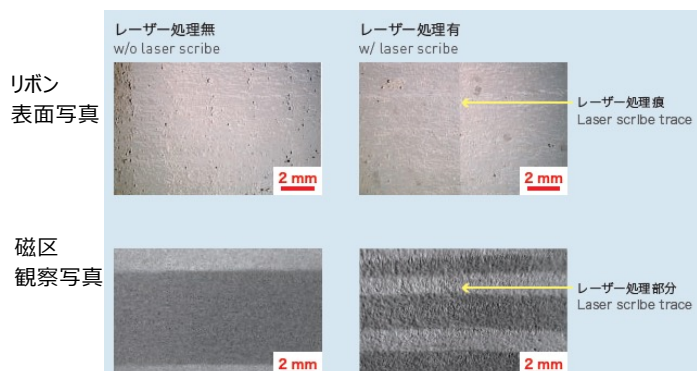
サステナポイント

変圧器の無負荷損の一層の低減が図れ、負荷率の低い変圧器の電力消費削減とCO₂削減に貢献。

用途

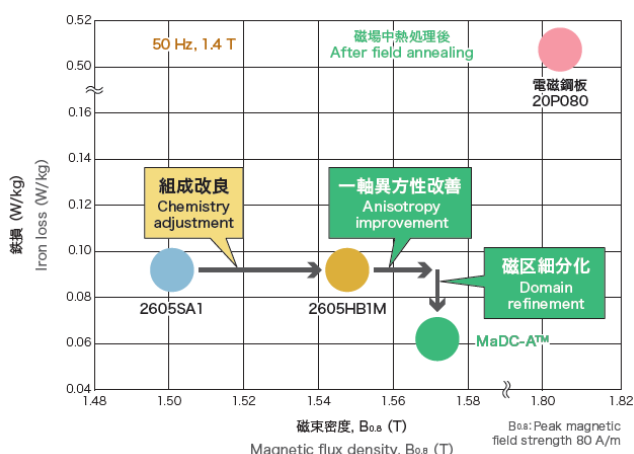
- ・配電用（柱上・地上設置）変圧器
- ・産業用変圧器/分散型電源用変圧器（太陽光発電、風力発電など）
- ・整流用変圧器/小型産業用絶縁変圧器

■表面および磁区観察写真

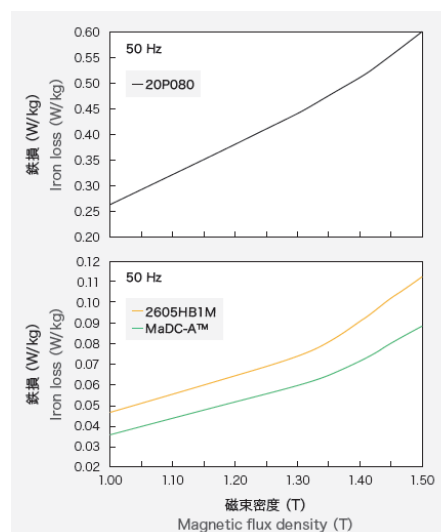


- ・従来のアモルファス合金に比べ低損失化と高磁束密度 $B_{0.8}$ ($H=80$ A/mの磁束密度) 化を実現。
- ・変圧器用鉄心としての鉄損を従来のアモルファス合金に比べ大幅に低減することが可能。

■鉄損と磁束密度の関係（単板）



■鉄損の磁束密度依存性（単相配電用変圧器鉄心）



株式会社プロテリアル

【問合せ先】 機能部材事業本部 パワーエレクトロニクス統括部 パワーエレクトロニクス営業部

